国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

平成２９年１０月３１日
国土交通省中部地方整備局

新技術導入促進型の工事を試行

～中部地方整備局で初の取組み～

- 中部地方整備局は、建設現場におけるイノベーションの推進、生産性及び品質の向上を図るため、新技術の活用・普及促進に努めています。
- 開発された新技術は、「新技術情報提供システム（NETIS）」を用いてデータベース化や活用効果評価等を受発注者で共有しており、新技術の活性化を促進しているところであります。
- 現場での課題解決や生産性及び品質の向上により寄与する新技術を活用するため、今回新たに入札時に新技術の提案を求める「新技術導入促進型」の工事を試行します。
- 本試行工事は、総合評価落札方式において発注者が指定するテーマについて新技術を活用する提案を求め、その技術の妥当性を評価するものであり、NETIS 登録技術の実用段階にある技術を求める「Ⅰ型」と、研究開発段階にありNETISに登録されていない技術を求める「Ⅱ型」があります。
- 今回は「新技術導入促進型Ⅰ型」の発注方針が定まりましたので、試行工事を実施します。「新技術導入促進型Ⅰ型」は提案された新技術が評価できる場合、企業の技術力として加点するものであり「施工能力評価型」を対象とし中部地整管内で１２件実施する予定です。
- なお「新技術導入促進型Ⅱ型」については、発注方針が決まり次第公表する予定です。

○試行工事対象件数（工種別）及び工事リスト

工事種別	件　数
一般土木工事	10
維持修繕工事	2
総計	12

工事種別	発注機関名	案件名称
一般土木	飯田国道事務所	平成29年度　19号薮原地区交差点改良工事
一般土木	越美山系砂防事務所	平成29年度　越美山系高地谷第1砂防堰堤工事
一般土木	木曽川上流河川事務所	平成29年度　牧田川橋爪大橋左岸下部工事
一般土木	岐阜国道事務所	平成29年度　東海環状大野神戸IC道路建設工事
維持修繕	静岡国道事務所	平成29年度　静清維持管内西部橋梁補強補修工事
一般土木	富士砂防事務所	平成29年度　由比地区深礎杭SA19工事
一般土木	富士砂防事務所	平成29年度　由比地区深礎杭SA21工事
一般土木	浜松河川国道事務所	平成29年度　1号島田金谷菊川IC道路建設工事
維持修繕	静岡国道事務所	平成29年度　静清維持管内東部橋梁補強補修工事
一般土木	沼津河川国道事務所	平成29年度　河津下田道路小鍋地区北道路建設工事
一般土木	紀勢国道事務所	平成29年度　42号泉地区道路建設工事
一般土木	北勢国道事務所	平成29年度　東海環状大安IC南部道路建設工事

・本案件一覧は、発表（１０月３１日）時点の情報です。
・実際に発注された工事が試行対象にならない場合や、ここに掲載されない案件が試行対象となる場合があります。そのため、各案件が発注された際には公告文等により、必ずご確認いただきますようお願い致します。

１．資料　　新技術導入促進型による総合評価落札方式（試行）
２．配布先　　中部地方整備局記者クラブ
３．問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局
企画部　技術管理課 課長補佐 松本 康弘（入札契約）
TEL：052-953-8131　FAX：052-953-8294
企画部　施工企画課 課長補佐 田中 昌次（新技術活用促進）
TEL：052-953-8180　FAX：052-953-9192

新技術導入促進型による総合評価落札方式（試行）

建設現場におけるイノベーションの推進、生産性及び品質の向上を図るため、総合評価落札方式において「新技術導入促進型」を施工能力評価型Ⅰ、Ⅱ型で試行。

評価方法（評価の考え方）

1、テーマの設定

○発注者がテーマを設定し、新技術活用概要書の提出を求める

2、企業の技術力（加算点）

○提案された新技術活用概要書により、新技術情報提供システム（NETIS）に登録された新技術が提案され、その提案が有効であると評価した場合に加算点（１点）を与える。なお、評価対象とするNETISは、番号末尾に（-VE）が付いた技術を対象とする。

3、総合評価における配点

○「企業の能力等」

新技術活用促進の配点を「１点」充てる

同種、類似工事の施工実績の配点を「１点」減じる

NETIS番号末尾（-VE）の新技術とは
○直轄工事において5件以上の実績があり、新技術活用評価会議において、評価会議において活用効果の評価が確定し、継続調査等の対象としないと判断された技術

（例）

様式○

（用紙 A4 版）

新技術活用概要書

■テーマ	●●工における□□□□□に関する新技術活用提案		
■新技術の名称		■NETIS登録番号	
■新技術施工方法及び使用箇所	注）「●●工」などの曖昧な記述は認めない。 具体な施工方法と使用箇所を記載すること。 必要に応じて、図・表を貼り付けてもよい。 提案は、１項目とする。		
■期待される効果	注）本工事の特徴を踏まえ、具体的に記述すること。 例）通常○○で施工するところ、新技術の○○により施工を行う。 これにより、○○の効果が見込める。		

※本様式１枚に簡潔かつ要領よく記述するものとし、文字サイズについては 10.5 ポイントとする。

注）１．参考資料の添付は認めないものとする。新技術についても登録番号のみ記載するものとし、カタログ等を含め公表されている資料の写しを添付する必要はない。

注）２．構造変更を伴う提案については、設計図書の条件に反した提案や設計計算の変更を伴う提案である場合は認めない。但し、前述以外の軽微な変更の提案である場合は、構造変更の目的や構造上問題がない事を示す内容が記載されていれば認める。

注）３．本資料の提出が無い場合、各項目のいずれかに記載が無い場合、品質の悪化が見込まれる場合、新技術活用計画が有効かつ具体的でない場合、NETIS 登録番号の情報種別記号が VE 以外の場合は、評価しない。

施工能力評価型Ⅰ型（地域型）の場合

総 合 評 価 基 準

一般競争（拡大）

施工能力評価型Ⅰ型（地域要件：地域型）

※地域型とは、競争参加要件（地域要件）が地整管内より小さい範囲。（事務所管内など）

評価項目				配点							
				7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点
技術者の能力（最大20点）	配置予定技術者の同種・類似工事の施工実績及び役職	より同種性が高い	地方整備局及び北海道開発局・沖縄総合事務局	○							
			上記以外の国の機関		○						
			政府関係機関								
			都道府県・政令市およびその関係機関								
			市町村・民間事業			○					
		同種性が認められる	地方整備局及び北海道開発局・沖縄総合事務局				○				
			上記以外の国の機関					○			
			政府関係機関								
			都道府県・政令市およびその関係機関								
			市町村・民間事業						○		
		類似	地方整備局及び北海道開発局・沖縄総合事務局							○	
			上記以外								○
		同種・類似工事の実績の役職に応じて加算		・監理（主任）技術者、現場代理人の実績は＋1点 ・その他（担当技術者）は＋0点							
	継続教育（CPD）単位の取得状況	平成28年4月1日～平成29年3月31日に、配置予定技術者が年間推奨単位以上を取得した場合に評価		1点		0点					
				年間推奨単位以上を取得		年間推奨単位未満					
	配置予定技術者の工事成績	・配置予定技術者の同種・類似工事の施工実績として提出された企業が得た「工事成績」で評価 ・国土交通省地方整備局及び北海道開発局・沖縄総合事務局が発注する平成21年度以降に完成した工事が対象 ・上記実績がない場合は「見なし65点」		8点	7点	6点	4点	3点	1点	0点	
				81点以上	80点	79点	78点 77点	76点	75点	65点以上75点未満 実績無し（見なし65点）	
	優良工事技術者表彰（平成26年度～29年度表彰）	・配置予定技術者が中部地方整備局長又は中部地方整備局管内の事務所長（管理所長、室長）より「優良工事技術者表彰」を受賞の場合に評価 ・港湾空港関係を除く		4点		2点		0点			
				局長表彰有り		事務所長表彰、室長表彰有り		表彰無し			
				事務所長表彰、室長表彰2回以上有り							
企業の能力等（最大20点）　企業の能力（最大10点）	企業の同種、類似工事の施工実績（平成14年度以降）	より同種性が高い	地方整備局及び北海道開発局・沖縄総合事務局	3点 ~~4点~~	2．5点 ~~3．5点~~	2点 ~~3点~~	1．5点 ~~2．5点~~	1点 ~~2点~~	0．5点 ~~1．5点~~	0点 ~~1点~~	0点
			上記以外の国の機関	○							
			政府関係機関								
			都道府県・政令市およびその関係機関								
			市町村・民間事業			○					
			地方整備局及び北海道開発局・沖縄総合事務局				○				
			上記以外の国の機関					○			
			政府関係機関								
			都道府県・政令市およびその関係機関								
			市町村・民間事業						○		
		類似	地方整備局及び北海道開発局・沖縄総合事務局							○	
			上記以外								
	企業の工事成績	・中部地方整備局発注工事（港湾空港関係除く）の工事成績平均点で評価 ・平成25～28年度に完成した当該工種の工事が対象 ・上記実績がない場合は「見なし65点」		4点	3．5点	3点	2点	1．5点	1点	0点	
				81点以上	80点以上81点未満	79点以上80点未満	77点以上79点未満	76点以上77点未満	75点以上76点未満	65点以上75点未満 実績無し（見なし65点）	
	・優良工事表彰等（平成28、29年度表彰（認定）） ・安全工事表彰（平成28、29年度表彰） ・社会貢献等表彰（平成28、29年度表彰） **最大2点**	・入札参加者が中部地方整備局長又は中部地方整備局管内の事務所長（管理所長、室長）より「優良工事表彰」を当該工種の元請として受賞の場合に評価 （港湾空港関係を除く）		2点		1．5点		1点		0点	
				局長表彰有り		事務所長、室長表彰 1年で複数表彰		事務所長、室長表彰有り		表彰無し	
				事務所長表彰、室長表彰 2年連続表彰							
		・入札参加者が中部地方整備局長より「工事成績優秀企業」として認定されている場合に評価※1		工事成績優秀企業認定							
		・入札参加者が中部地方整備局長又は中部地方整備局管内の事務所長（管理所長、室長）より「安全工事表彰」を元請として受賞の場合に評価 ・港湾空港関係を除く		1点		0.5点		0点			
				局長表彰		事務所長表彰		表彰無し			
		・入札参加者が中部地方整備局管内の事務所長（管理所長）より「社会貢献等表彰」を元請として受賞の場合に評価 ・港湾空港関係を除く		1点		0.5点		0点			
				2年連続表彰		表彰有り		表彰無し			

※1　工事成績優秀企業を評価する工事は、一般土木工事、アスファルト舗装工事、鋼橋上部工事、セメント・コンクリート舗装工事、プレストレスト・コンクリート工事、法面処理工事、維持修繕工事、河川しゅんせつ工事、グラウト工事、杭打工事の10工種の場合に限る。

施工能力評価型Ⅰ型（地域型）の場合

総 合 評 価 基 準

一般競争（拡大）
施工能力評価型Ⅰ型（地域要件：地域型）

※地域型とは、競争参加要件（地域要件）が地整管内より小さい範囲。（事務所管内など）

評価項目				配点			
企業の能力等（最大２０点）	企業の能力	登録基幹技能者の配置		1点 配置する	0点 配置しない		
		担当技術者の資格	※As舗装及びCo舗装は必須 その他工事は、必要に応じて評価	1点 担当技術者として配置	0.5点 主任技術者等と兼務	0点 －	
		建設ICTの活用	「MC」を活用した施工を実施（※活用工事限定評価）	1点 実施する	0点 実施しない		
			土工・舗装工・路盤工において「MC、MG」を活用した施工の実績（ICT土工：発注者指定Ⅱ型）（※活用工事限定評価）	2点 実績あり	0点 実績なし		
			i-Constructionに基づく建設ICT（ICT土工）を実施（ICT土工：施工者希望Ⅰ型）（※活用工事限定評価）	2点 実施する	0点 実施しない		
			i-Constructionに基づく建設ICT（ICT舗装）を実施（ICT舗装：施工者希望Ⅰ型）（※活用工事限定評価）	2点 実施する	0点 実施しない		
		手持ち工事量	中部地方整備局発注（港湾空港関係を除く）の一般土木工事について、評価基準日時点で施工中の件数に応じて評価 【予定価格3億円未満の一般土木工事に適用】	2点 契約件数　0～1件	1点 契約件数　2～3件	0点 契約件数　4件以上	
		新技術の活用	発注者が設定したテーマについて、新技術情報提供システム（NETIS）に登録されている新技術のうち、NETIS番号末尾に（-VE）が付いた技術から、有効な提案がなされた場合に評価	1点 提案した新技術が有効と認められる	0点 ・提案した新技術が有効と認めれない ・実施しない		
	地域精通度・貢献度（１０点）	平成14年度以降の近隣地域内の工事実績		1点 一定規模以上	0.5点 一定規模未満で実績（500万円以上）あり	0点 当地域で実績なし	
		地域内の拠点の有無（本店・支店営業所の所在地）		2点 入札説明書に記載する設定地域に本店有り	1点 競争参加条件地域内に本店有り	0．5点 競争参加条件地域内に支店・営業所有りかつ中部地整管内に本店有り	0点 競争参加条件地域内に支店・営業所有り
		災害活動実績	平成24年4月1日以降に、「中部地方整備局管内において、国の機関、政府関係機関、自治体等の要請を受けて緊急的に実施した災害支援活動（鳥インフルエンザ等防疫活動を含む）」及び「中部地方整備局管外において、中部地方整備局、事務所の要請により災害支援活動」の実績が有る場合に評価 ※上記の災害支援活動により感謝状、表彰を受けた場合は＋1点※	1点 中部地整及び中部地整管内事務所の要請による活動実績有り 上記の災害支援活動により感謝状・表彰を受けた場合は＋1点※	0．5点 左記以外の機関※1からの要請による活動実績有り 上記の災害支援活動により感謝状・表彰を受けた場合は＋1点※	0点 その他	
		災害協定締結の有無	・「入札参加者が会員等となっている法人格を有する団体」と「中部地方整備局」、「中部地整管内の事務所」、又は「工事毎に設定する拠点の有無に係る設定地域において国の機関、政府関係機関、自治体等」が災害協定を締結しており災害応急活動等に従事する者である場合に評価	2点 当該工事を発注した事務所との協定締結有り	1点 左記以外の中部地整又は中部地整管内事務所との協定締結有り	0．5点 工事毎に設定する拠点の有無に係る設定地域内で左記以外の機関※との協定締結有り	0点 その他
		ボランティアによる地域貢献	・中部地方整備局管内における道路及び河川行政に係るボランティア活動により、中部地方整備局長及び事務所長（管理所長）から「入札参加者」や「入札参加者が会員等となっている団体」が表彰や感謝状を受けた場合に評価 ・発注事務所の事務所長（管理所長）から付与された表彰や感謝状を評価 ・中部地方整備局長から表彰や感謝状を付与された場合は、事務所管内での活動を評価 ・評価基準日から遡って2年以内の表彰や感謝状が対象	1点 表彰有り	0点 表彰無し		
		道路除雪（雪氷）作業または直轄河川・道路維持工事（作業）の実績	・平成24年4月1日以降に、中部地方整備局管内において、国又は地方自治体が積雪期をとおして発注する24時間体制の道路除雪（雪氷）作業の実績（下請けも含む）がある場合に評価 ・対象実績は発注が道路除雪作業のみの場合 ・平成24年4月1日以降に、中部地方整備局管内の事務所（管理所）が発注する24時間体制の直轄河川・道路の応急維持工事（作業）等の実績がある場合に評価	2点 実績有り	0点 実績無し		
企業の工事成績（マイナス評価）			・中部地整（港湾空港関係除く）発注の平成27、28年度の工事成績で「60点未満」がある場合	－12点 2工事以上	－6点 1工事		
事故等による指名停止等（マイナス評価） 贈賄等による指名停止等（マイナス評価）				別紙　減点（マイナス）評価項目による			

※1 ・他地方整備局
・政府調達に関する協定　附属書Ⅰ　付表1に記載された国の機関及び附属書Ⅰ　付表3に記載された政府関係機関
・政府調達に関する協定　附属書Ⅰ　付表2に記載された都道府県・政令指定都市
・上記以外の市町村

※2「災害対策関係功労者中部地方整備局長表彰・事務所長表彰」の決定通知（表彰出席依頼）も加点対象とする